

第79回国連総会報告会—ジェンダー視点から第3委員会を中心に—
外務省共催 2024年度「国際情勢講演会」

日時 2024年12月2日(月)10:00~12:00 (受付 9:50から)
会場 婦選会館 および Zoom ハイブリッド
渋谷区代々木2-21-11 (TEL 03-3370-0238)

全プログラムを下記の通り、滞りなく終了しました。

《 プ ロ グ ラ ム 》

開会・司会 矢口 有乃 国連 NGO 国内女性委員会副委員長
開会挨拶 鷺見 八重子 国連 NGO 国内女性委員会委員長
歓迎のことば 横溝 久美 女性法律家協会会長 (Zoom 出演)

講演1 「第79回国連総会の特色と課題」

安保 愛 外務省総合外交政策局人権人道課首席事務官

講演2 「日本外交における女性・平和・安全保障(WPS)」

古本 建彦 外務省総合外交政策局女性参画推進室長

報告「第3委員会(社会・人道・文化に関する問題)に代表顧問として
出席して」

紙谷 雅子氏 (第79回国連総会日本政府代表顧問/
学習院大学名誉教授)

— 休憩 5分 —

質疑応答 (司会: 矢口有乃)
閉会挨拶 布柴 靖枝 国連 NGO 国内女性委員会副委員長
閉会

講師：安保 愛 氏



講師：古本 建彦 氏

報告者：紙谷 雅子 氏





質疑応答時の講師と報告者



Zoom 画面の一コマ



対面参加の皆さん（於：婦選会館）

事後アンケート（回収率 69.2%）で、「とても良かった」77.8%、「良かった」22.2%と全員が高評価の結果でした。また、「日本の外交政策や国際情勢に関するこのような会を今後も継続すべきだと思いますか？」の問いに100%が「継続すべき」の回答でした。

自由記述では次のようなコメント（抜粋）が寄せられました。

・お三方のご報告、大変詳しくご説明いただくとともに、ご感想など率直なご意見も交えたお話しとても勉強になりました。来年2月のWPSシンポジウムも情報が得られて大変有用でした。今後も是非継続をお願いいたします。ありがとうございました。

・講演会に参加させていただくことで、大変に貴重な知識、情報を得ることができすことをお礼申し上げます。

・今回は報告も質疑応答も具体的でとてもよかった。

・充実した報告をありがとうございました。国連の組織や第三委員会の機能、採択の方法など興味深く学ぶことができました。また、紙谷さんのご報告からは、政府代表団にNGOから入り、意見を表明する意義について深く考えさせられました。common good や justice が行動規範になるNGOと国益を意識する政府の立場では対立することもあるかと思いますが、NGOの幅広い経験をより良い政策策定に役立てられるとよいと思いました。

・大変貴重な機会だと思います。参加者の質問の中で、なぜNGOが選ばれるのかと言う質問に対して、紙谷先生が丁寧に参加の意義とこれまでの歴史を伝えてくださったのを感じ深く聴きました。

・充実した報告と質疑応答でした。よくオーガナイズされていました。

・女性を支援の対象として受動的に捉えるだけでなく、平和の実現に参画する能動的な存在として捉えること、非常に学びになりました。本日はありがとうございました。

以上